

前(め)さ(え)ぐ(ぐ)ど(お)!

No.2

ニュースレター

2012年1月19日

発行

垣根を越えて! 各校の応援を
オール秋田へばあ! えぐどお! みんなしてえ!

HPは 秋田ふるさと応援団 検索

あきたびじょん 2012 年

年末・年始全国大会結果報告

—— えがったすグランプリ賞は由利高・能代工 ——



お疲れ様。東京一二月二三日のバスケットから大阪の駅伝、ラグビーそして大宮でのサッカー、再び東京体育館でのバレーボールと、この年末・年始、発足二年目の「秋田ふるさと応援団」は郷土応援の旗・のぼり・「なまはげパワー」で駆け巡りました。

全国、特に沖縄や九州地区の人々からは各地であちこち共感、撮影フラッシュの連続でした。結果は次頁一覽。

そして年末・年始全国大会は二勝の二チーム由利高女子バレーと能代工バスケットに「えがったすグランプリ賞」とさせていただきます。

春の柔道、夏の甲子園、そして年末の全国大会へとフリーフリーオール秋田。へばあ! えぐどお! より多くのみなさんの垣根を越えた応援よろしく願っています。

年末・年始の全国大会各学校を応援して

明けましておめでとうございます。昨年は東日本大震災・大津波による原発事故は、経験したことがなかった衝撃でした。原発は未だに収束時期が見えない深刻な状況であります。全国大会は「がんばろう日本」絆をスローガンに、被災地の出場校はボランティア活動等で、練習不足にも係わらず、特に福島県代表の尚志高校サッカー(ベスト4)のハツラツとしたプレーに、国民に感動と勇気を与えました。

秋田ふるさと応援団は「めさえぐどお・みんなして」合言葉に母校の垣根を越えて、全国大会出場校を「なまはげ」と共に全試合応援しました。

バスケット大会女子出場の湯沢翔北高校は湯沢北高と湯沢商工が統合して、湯沢翔北高校として出場しました。試合は惜敗しましたが、秋田から校長・教頭・元々校長や父兄・生徒や在京の同窓会長等(北高OB・商工OB)大勢が集結して大応援の応援・統合の一步としてスポーツ応援を通して、統合高の意気込みと共に、新同窓会の発展を念じております。

28日大阪近鉄花園ラグビーに、中央高校対長崎北陽台戦(第3グラウンド1/30キックオフ)応援に行きました。試合は攻守にバランスのとれた長崎は前半開始1分に先制トライ・G成功してトライを重ね試合を有利に進められた。後半に入り中央高校もエンジンがかかり、リズムを作り2トライ2G決めた。後半だけの点数は勝っていたが、前半の失点を挽回できず涙した。前半5対24・後半14対10でした。ふるさと応援団は私・山本・畠山・

武内・保坂5名参加した。秋田から校長・同窓会長・生徒・父兄等多数と近畿・京都秋田県人会皆様と、大勢で「なまはげ」と共に、大応援の応援で選手の士気を鼓舞されました。試合は残念な結果になりましたが、応援は勝っておりまし。

スポーツ応援することで活気と励みになります。選手の直向きな姿勢に、感動と若い青春エネルギーを得られて、益々郷土愛が深まりました。ふるさとのために何か貢献したいと強く思う次第であります。

「なまはげ応援」は会場内・相手チームからも人気のまです。全国の皆さんに秋田を知ってもらうためにも大変有意義であります。今年は「あきたびじょん」まさに私たちのビジョンを作りましょう。

ふるさと応援団は「県・市東京事務所・各団体」とも密接な連携を取り、「秋高連・けやき会」の交流を広げて絆を深め結果をさらに強くし発展に努めて参ります。今後とも皆さんのご支援ご協力お願いいたします。

秋田ふるさと応援団会長

三平俊悦(秋工)



2011年

秋田ふるさと応援団

2011年賞

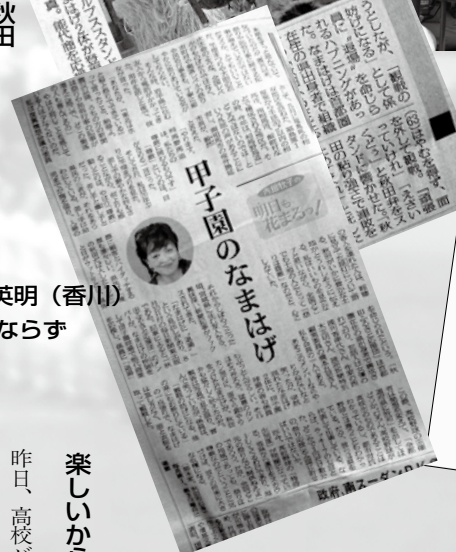
は甲子園2勝能代商

『2011年えがったすグランプリ賞』
〈年末・年始全国大会は由利高・能代工〉

この年末・年始も熱く応援「フレイフレイ秋田」

例年通り年末・年始は全国高校スポーツ大会で大賑わい。この時こそ我々「秋田ふるさと応援団」の出番であり、活躍の時である。赤青のなまはげを先頭に各会場にお出ましである。西では12月25日に京都の駅伝に男子花輪、女子大曲が。ラクビーは3日遅れて大阪花園に秋田中央が出場。一方首都圏では12月23日から東京体育館で女子湯沢翔北、男子能代工が出場のバスケットが開始。サッカーは31日に西目が大宮スタジアムに出場。年明けて1月5日、東京体育館でのバレーボールが開始し、男子雄物川、女子由利が熱戦を展開する。各試合、各会場で「秋田ふるさと応援団」の横断幕を掲げ生徒、父母、O.B.ふるさと会の皆さんと一緒に応援。勝利の後押しをと老体に鞭打ち、声を上げる。結果は延9日間11試合・2レース中球技11試合で5勝6敗の戦績で前年の1勝6敗より好成績を残すことが出来た。次年度は更なる飛躍を念じ、「スポーツ県秋田」の早い復活を期待したい。秋田県スポーツ関係者の皆さんがんばって下さい。また「なまはげさん」は人気者で、各会場で一緒に記念写真にと大もて。観光宣伝にも一役。こんな「秋田ふるさと応援団」ですが、今年も皆さんの力を貸して下さい。

団長 武田夏男(秋商 東京雄水会)



能代商 5 - 3 神村学園(鹿児島)、能代商 2 - 0 英明(香川)
能代商 2 - 3 如水館(広島) 延長 12 回ベスト 8 ならず

楽しいから続けられる

昨日、高校バレーの応援に千駄ヶ谷の東京体育館に行きました。

また来たよと連日足を運ぶ方々の笑顔が輝いていました。

「ふるさと応援団」の存在意義は、少子高齢社会の先進を行く秋田の戦略として意義があり、まさに絆再生のモデルになって欲しいなと思いました。ぜひ、機会をみつけて参加し、在京のネットワークを若い世代にも広げましょう！ 口コミ能力も財産ですよ！

1、楽しいから続けられる

ボランティアの鉄則ですね。親族の交流も減った今、高校生のひたむきな活躍に触れると元気になります。

全国高校スポーツ大会秋田県代表校戦績表(2011~2012年)

バスケット	東京体育館	12月23日~	
		女子	湯沢翔北
		1回戦 対	聖カタリナ女子(愛媛) 46対87 敗
		男子	能代工
		1回戦 対	西武学園文理(埼玉) 88対65 勝
駅伝	京都西京極	12月25日	
		女子	大曲 33位
		男子	花輪 31位
		大阪花園 12月28日	
		秋田中央	(2年連続13度目)
サッカー	NACK5スタジアム大宮	12月31日	
		西目(6年振り12度目)	
		1回戦 対	山陽(広島) 0対0
		PK戦	3対4 敗
		東京体育館 1月5日~	
バレーボール	東京体育館	1月5日~	
		女子	由利(3年振り34度目)
		1回戦 対	佐賀北 2対0 勝
		2回戦 対	安来(島根) 2対1 勝
		3回戦 対	下北沢成徳(東京) 0対2 敗
バレーボール	東京体育館	1月5日~	
		男子	雄物川(17年連続17度目)
		1回戦 対	開智(和歌山) 2対0 勝
		2回戦 対	東洋(東京) 1対2 敗
		2回戦 対	

す。他校の応援の太鼓にワクワク。チアガール可愛い。フラバンの演奏が上手！

懐かしい方言、何度か参加するうちに、応援団としての意識も強くなっていくでしょう。

2、お金をかけずにアピール

人数は少なくても、「なまはげ」のパワーで勇気を得られます。

今後は「小町娘」がいてもいいですね。顔をかくすから、年齢性別問わずですよ(笑)。同郷というだけで集まって応援してくれるおじさんとおばさんがいる！

この暖かい絆(宝)を求めている時代なので、羨望になっていくと思

います。3、必要とされている感
楽しいだけじゃ来てくれない理屈派にも、必要感を与えてくれます。何しろ相手チームは地元や関東周辺で大応援団ですから、こっちは一人も欠けられない。「また、たのむんです」と言われれば、暇でしょと言われるより気持ちいい。

参加しなければわからない感覚や感情なので、初回参加の後押しが重要です。同郷の集まりや同窓会活動も見直されていくと思います。

楽しく生きる姿を見ることが一番かなと感じています。

佐々木葉穂子(秋高東京同窓会)

フォト・ひとこと・アルバム 1

秋田ふるさと応援団



能代工業高校OBの「母校と秋田ノーザンハピネット」応援

秋田ふるさと応援団の結束準備会は本年3月5日東京・新宿で開催されたが、各校の垣根を越えて全国大会への出場校の応援をとの願いは、昨年12月9日の秋高連25周年記念フェスタでの全県51校への在京同窓会への呼びかけの産声から始まったと思っている。

早速、母校の「全国高校バスケットボール選抜優勝大会(ウインターカップ)」出場へ、年末の多忙のところ(12月25日)東京体育館へ、三平会長、武田応援団長、武内事務局長始め多数の秋田ふるさと応援団の面々が応援に駆けつけ、大声援を頂いた。

武田応援団長の応援エールも、応援団の「へばあ! えぐどお! みんなして!」の旗とともに体育館いっぱい響いた。

選手もコート狭しと走りまわったが、平成13年以来、二度目の一回戦敗退の涙となった。

それからまもなく、「必勝不敗」の応援幕とともに常勝軍団で名を馳せたOBが活躍するbjリーグ「秋田ノーザンハピネット」のメ

ンバーの激励会を開いた。

地元「東京アパッチ」との試合前日の多忙にも関わらず、水野社長始め、能代工業OBの大場ゼネラルマネージャー、長谷川ブレイイングマネージャー、信平選手の3人が集ってくれた。同窓会の三杉評議員と秋田ふるさと応援団より鈴木・大淵が出席し、能工時代の加藤廣志監督の「勝つための練習」のすさまじさや、反面生徒へのやさしい思いやりがあったなど何うことができた。

翌日は、「東京アパッチ」に見事勝利。試合終了後、スタンドへ足を運んでくれた汗だくの3人と握手し、勝利を喜びあった。3人ともどういうわけか「髭の顔」だったが、「どうして髭なの?」は聞くチャンスがなかった。

今回は、中村監督の指導の下に活躍が期待される。東京での試合には、応援団の旗とともに足を運びたいと思っている。

そして、今年のウインターカップは、12月23日(金)より、東京体育館で開催され、男子は能代工業高校、女子は湯沢翔北高校が出場する。

わが母校には、来年本校創立100周年を迎えるが、その礎となる勝利のためにも声援したいと思っている。

会長代行 鈴木猛

(能代工業高校同窓会会長)

男鹿の地から。フレーフレー

秋田文化人会議が秋田内陸線存続運動しておりました頃、同期会で事務局長の武内曉さんと会いふると秋田を応援している活動を知り、へえおら一人でもやらねばと思いつから月4回位メール便で秋田、男鹿の情報送って楽しんでる一人です。

昨年ユネスコに無形文化遺産に男鹿のナマハゲ提案しましたが残念ながら今回登録見送られ、再度挑戦、登録されて世界に男鹿のナマハゲ市民の一人として知っていただき見に来てほしい、昨年の真山神社なまはげ紫灯りに行きました。が外国人の観光客多数でどでした。

今私の地域ではナマハゲ入れる家少なくなりました。私は大晦日のこの行事消さないよう、毎年ナマハゲ入れています。いつも被害者は外孫達、約束守るようどなられ震える手でナマハゲにお酒つぎ守る約束します。知り合いにかわいそうでねがと、でも子どもの頃こんな想い出あってもいいねが、秋田ふるさと応援団ナマハゲのスポーツ応援、イベント出演首都圏でのナマハゲ秋田、男鹿の「ヨ」出来、首都圏からの観光客多数来ていると私は思います。ただ伝統あるナマハゲですのてちゃんとルールを守って演じてもらいたい。

はたはた漁も昨年は漁獲枠まで採れず残念、今ははたはたも一年中売っておりますので季節感なくなつた感じ。ナマハゲも昔は大晦日だけでしたが、こちらも今は一年中どこかで、私は多くの人に知ってもらうにはこれでもいいと思います。以前内館牧子さん秋田さきがけ新聞に大阪弁のように秋田弁も標準語するべと、今県内の観光地行き、ますと秋田弁の商品、看板、のぼり、県、各市町村のパンフレットよげなつたし秋田弁やわらかくていいと思います。が、以前私の妻観光客相手の店で秋田弁しゃべっていだらフランス語みたいと。

秋田ふるさと応援団、秋田文化人会議の応援、イベントでナマハゲ出演の皆さんの活動を県内の人知ってる方が増えました。男鹿でも今夏のナマハゲイベントも、これからはナマハゲ首都圏でPRして秋田、男鹿に大晦日の本物のナマハゲ、2月真山神社のなまはげ紫灯り観光客いっぺえ来てにぎやかなるの願う市民の一人です。ぜひ本物のナマハゲ見てほしい、めさいぐどお、んーなで、秋田文化人会議の今後の活動秋田、男鹿からナマハゲと一緒に期待している。

本川勇作(男鹿北浦)



[illegible]

「秋田ふるさと応援団」会長の三平俊悦氏より応援団結成の経緯やチャリティ開催にご協力頂いた方へお礼の挨拶のあと、3月11日の津波で亡くなった釜石ラグビーの協会会長佐野正文氏を追悼しました。佐野氏は秋田工業高校ラグビー部で全国優勝、新日鉄釜石ラグビー部社会人7連覇の前期で活躍しました。佐野氏とともにラグビーの道を歩んだ双子の弟細川直

文氏が兄との思い出について語り
ました。続いて、鎮魂踊り・西馬
音内盆踊り、テノール歌手斉藤忠
生氏（五城目出身）が浜辺の歌な
ど熱唱。

秋田県出身者による歌と演奏、
大いなる秋田の金管五重奏・民謡
尺八鈴木林山・山形俊男、献杯は
女優の浅利香津代さん
さらに歌謡、布田祐五郎・南とお
る、演奏、横手ヒーローズ全員参

クシヨンが行われ、出席者全員が大きな声で「ふるさと」「秋田県民歌」を合唱し、最後に武田夏男団長の音頭でフレーフレー東北フレーフレー秋田！ 東北・秋田にエールを送りました。ご提供頂きました色紙や品物は全て完売しました。

7月12日「あしなが育英会」理事事務局長 吉田和彦氏にお会いし、チャリティの義捐金 三二〇〇〇円を寄付しました。被災して親が亡くなった子供に役立てる・仙台・岩手に被災した親子の心のケアハウス2年後に建設完了予定しています。皆様応援してください。

3月11日の大震災で秋田県は停電や断水を除いて直接的な大被害はなかったようですが、秋田県人は隣県の岩手県や、東北一の都市仙台などには多くの縁があり、私自身も仙台に14年間勤務したことがあります。故郷秋田でも被災した近県の人々を支援するための様々なイベントが開かれましたが、秋田を離れて数十年を経て、秋田の人々と連携し被災された東北を支援したい思いがありました。

秋田ふるさと応援団は、「3・11東北・東日本大震災チャリティの集い」を7月2日に開催し、スタッフとして参加することができました。

チャリティに出演・参加した人
オークションに賛同し出品して
いただいた秋田名産品の製造元や秋
田ゆかりの著名人、釜石から駆け
付けてくれたラガー、多くの方々
と被災地復興への思いを共に感じ
ることが出来ました。

運営委員 赤川 均

(東京秋工会)

東日本大震災復興支援
チャリティ文化公演
観覧秋田バスツアー

6日 夜10時東京駅前より秋田県提供によるバスに乗り観覧ツアーに出発。夜間でもあり比較的静かな車中で目覚めるとバスは高速秋田自動車道へ。

山神社」参拝。神主さんより1升瓶のお神酒を拝受（本堂に武内さんの人材交流の広さに感心）。後なまはげラインを一路秋田市へ。

にて美味しい茶菓を頂戴いたしました。次に角館武者屋敷敷策、昼食には珍しい「がっこ定食」を食し、田沢湖畔「たつこ像」を車窓より眺め玉川ダム見学、それぞれ韓国ドラマ「KBS」を思い出しカメラシャッター押し再び車中へ。そして本日泊まりの「ぶなのり森新玉川温泉」。全国より湯治にこられる名湯。1日の旅の疲れを癒し明日の訪問地を楽しみにお湯にひたりました。

メインイベント「東日本大震災復興支援チャリティ文化公演」観覧

社長の招きで総繪造りの温泉へ。素敵なオバーチャン（社長実母）とも会えました。2か所の温泉につかり元氣一杯、散歩がてら千秋公園を散策後ぬぶり流し館で竿灯実演、おいしい稲庭うどんの昼食後いよいよ男鹿半島めぐりスタート。少し風が強いが快晴。入道崎では日本海に沈む

—— 秋田おほこ物語 —— に始まり3時間を超えるボランティアによる様々な出演に会場全員が感動と勇氣をもらったイベントでした。夜は、県市関係者も出席しイベント成功と浅利さん慰労を兼ね「秋田温泉さとうみ」にて大宴会となりました。

10日 紅葉にはまだ少し早い森に囲まれた朝。すっきりとしたひと時。いよいよ最終日の行程、少人数の為見学地をこちらより指定できる珍しいプラン。折角なので乳頭温泉郷「鶴の湯温泉」立ち寄り湯を希望。建屋は古びたランプの宿、そして白濁な混合露天風呂（ああ、本当に秋田は素晴らしいを実感）。そして皆の待つ田沢湖駅へ。広場に於て秋田応援

9日 釜石復興応援（ふるさと応援）

湯「雄山閣」へ。ここでも社長以下皆さんの温かいもてなしを受けました。食後「なまはげ太鼓」、「秋田三味線」実演を鑑賞し就寝。

援団 組と浅利さん合流の観光プラン組（9名）に分かれしばしお別れ大仙市にある唐松神社参拝。由緒ある神社で子宝祈願、安産祈願の

今回のツアーにしましては秋田県、秋田市、在郷の皆さまそして利益を度外視して催行していただいた秋田中央交通（株）様に厚く御礼

8日 風も治まり絶好の日和、「なまげ館／真山伝承館」此処では美味しいおでんをいただき、次に「真大小様々な鈴が奉納されて有りまし

申し上げます。

三浦芳暉（東京秋工会、けやき会）

三浦芳暉（東京秋工会、けやき会）



佐野正文さん墓前で



釜石港で



HP コンテンツ[2011 年～ 2012 年 1 月]アクセスたのむす。

1/13	ふるさと祭り東京 (東京ドーム)
1/9	小惑星なまはげ誕生 国際天文学連合に正式登録
1/5	雄物川高校バレーボール応援・東京体育館 由利高校バレーボール応援・東京体育館
12/31	西目高校サッカー応援・大宮 NACK5 スタジアム
12/28	秋田中央高校ラグビー応援・花園ラグビー場
12/23	能代工業バスケット応援・東京体育館 湯沢翔北高校バスケット応援・東京体育館
12/27	能代工バスケット応援・東京体育館
12/22	全国大会出場年末・年始頑張ってください!
12/15	「かまくら点灯イベント」のお知らせ・1 月 13 日 (金)～15(日)
12/2	秋高連「23 年度フェスタ」の秋田魁記事
11/29	23 年度フェスタ」でふるさと応援団が全国大会出場校を激励
11/28	八郎湯題材のドキュメンタリー映画「里湖」上映会の案内 12 月 17 日 (土)
11/25	「白瀬南極探検隊と新酒 (飛良泉) に親しむ会」12 月 10 日 (土) のお知らせ
11/3	「東日本大震災復興支援チャリティ文化公演」観覧秋田ツアー報告
10/30	11 月 3～6 日に開催される秋田関連イベント
10/11	「白神フェア」11/03 (木)～11/06 (日) クイーンズ伊勢丹品川店
10/06	「京急秋田フェア」 2011 10/06 (木)～11/06 (日)
9/27	「秋田食彩ウィーク in 東京」10/01 (土)～10/03 (月)
9/21	トッツイーストリートの 2 試合を応援 秩父宮ラグビー場 9 月 18 日 (日)
9/21	「甲子園のなまはげ」(内館牧子氏 9 月 18 日秋田さきがけ記事)
9/16	赤坂アーケヒルズ秋祭りと西馬音内盆踊り
9/17	秩父宮ラグビー場へ! ～18
9/13	釜石シーウェイブス応援 秩父宮ラグビー場 9 月 11 日 (日)
9/13	高田の馬場 (スポーツパー HUB) でラグビーワールドカップ応援 9 月 11 日 (日)
9/13	「秋田の食と酒を楽しむ夕べ」椿山荘 9 月 10 日 (土)
9/09	「東日本大震災復興支援チャリティ文化公演・10 月 8 日 (土)」観覧秋田ツアー
9/06	green drinks TOHOKU in Tokyo「今回は秋田編!」 9 月 16 日赤坂アーケヒルズ
8/28	「秋田の食と酒を楽しむ夕べ」椿山荘 9 月 10 日 (土)
8/23	甲子園でのナマハゲ自粛要請に対して、要望書提出。8 月 9 日 甲子園
8/23	能代商甲子園応援の写真。8 月 16 日 甲子園
8/18	能代商甲子園応援記。8 月 9 日 甲子園
8/18	いざ出発。甲子園へ! 前 (め) さえぐどお! (武内事務局長・8 月 16 日)
8/14	第 31 回全日本学童軟式野球全国大会・新山グリッターズの応援報告。

8/12	大田スタジアム 報告
8/13	甲子園のナマハゲに " 退場 " (10 日の毎日新聞東北版)
8/12	第 31 回全日本学童軟式野球全国大会・新山グリッターズ準々決勝の応援に行こう。
8/13	9:00 太田スタジアム
8/06	緊急 夏の応援 2 つのお願い。
8/09	夏の甲子園・出場 能代商業 対神村学園 (鹿兒島)
8/10	第 31 回全日本学童軟式野球大会・出場 新山グリッターズ野球スポーツ少年団 (由利本荘市) 対西諫早少年野球団 (長崎) 御苑前神宮球場 試合開始 15 時 集合 14 時 30 分
7/30	ふるさと応援バス旅行 (平成 23 年 7 月 20 日～22 日)
7/26	「秋田文化会議」首都圏の集い 7 月 26 日 (火) 18 時 30 分開会。案内。なを、本ホーム・ページにて UStream 配信をご案内の予定です。
7/25	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」の詳細は「記録」からどうぞ。
7/15	チャリティ打ち上げのご案内 7 月 29 日 (金)
7/14	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」義捐金をあしなが育英会に寄付。
7/09	秋田中学第一回大会準優勝までの足取りの記録
7/08	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」の秋田魁新報の記事 (7 月 3 日)
7/5	緊急バスツアー募集:① 7 月 13 日から 7 月 15 日 ② 7 月 20 日から 7 月 22 日
07/5	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」の読売新聞秋田版記事 (7 月 3 日)
7/02	7 月 2 日開催された「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」を動画配信しています。記録メニューからご覧ください。
6/26	「ニッポンの笑顔」秋田から・なまはげが始球式 (神宮球場・ヤクルト横浜戦)
6/26	神宮球場「東北・秋田デー」秋田魁新報の記事
6/22	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」
6/22	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」
6/21	「3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い」
6/13	第 57 回秋田県高校総体 優勝校
6/10	秋田魁新報記事 秋田魁新報記事 あきた「直言温言」スポーツ観光記事
5/26	毎日新聞記事 特集ワイド「往年の製鉄所とラグビーの街釜石を歩いた」
5/17	～ 3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い ～ 開催日 2011 年 7 月 2 日 (土)、日本青年会館国際ホール
5/15	町田市立陸上競技場 サッカー JFL ブラウブリッツ 秋田 vs 町田ゼルビア 応援依頼
4/24	～ 3.11 東北・東日本大地震チャリティの集い (案) ～ 開催予定日 2011 年 7 月 2 日 (土)

HP 秋田ふるさと応援団 **検索**

<http://akiko-tokyo-doso.main.jp/furusato/>

秋田ふるさと応援団体制

2011年11月現在 / 役員・団員募集中

役員名	氏名(出身校)
会 長	三平 俊悦(秋田工)
会 長 代 行	鈴木 猛(能代工)
応 援 団 長	武田 夏男(秋田商)
兼 副 会 長	
副 会 長	佐々木 進(秋田工)
副 会 長	二木 猛(秋田高)
副 会 長	保坂 悟(中央高)
副 会 長	門間 悌一(金足農)
副 会 長	和田 武男(秋田商)
副 会 長	山田 雅子(湯沢翔北)
副 会 長	高田 早雄(花輪高)
副 会 長	椎名 紀子(和洋女)
事 務 局 長	武内 暁(秋田高)
事務局 長 補 佐	大淵 清一(能代工)
会 計	阿部 信男(秋田商)、畑澤 富美夫(秋田商)
運 営 委 員	赤川 均(秋田工)
運 営 委 員	伊藤 晶(秋田商)
運 営 委 員	近江 彰(雄物川)
運 営 委 員	加賀 幸夫(雄物川)
運 営 委 員	佐藤 貞直(秋田高)
運 営 委 員	山本 東四春(金足農)
運 営 委 員	佐々木千鶴子(秋田北)
運 営 委 員	遠藤徳家志(横手高)
運 営 委 員	石谷 洋子(横手城南)

※参加各校は役員・運営委員を是非御紹介をお願いします。

秋高連参加高校 大館鳳鳴高 / 大館桂高 / 大館工高 / 花輪高 / 米内沢高 / 能代北高 / 能代工高 / 能代西高 / 能代商高 / 大館高 / 大館商高 / 小坂高 / 鷹巣農林高 / 合川高 / 能代高 / 秋田高 / 秋田北高 / 秋田工高 / 秋田商高 / 秋田南高 / 秋田中央高 / 明桜高 / 金足農高 / 新屋高 / 男鹿海洋高 / 五城目高 / 本荘高 / 由利高 / 由利工高 / 矢島高 / 西目高 / 秋田西高 / 大曲高 / 大曲農高 / 角館高 / 角館南高 / 六郷高 / 横手高 / 横手城南高 / 横手工高 / 雄物川高 / 増田高 / 湯沢高 / 湯沢北高 / 湯沢商工 / 聖霊学園 / 大曲工高 / 十和田高 / 鷹巣高 / 仁賀保高 / 羽後高 (11月28日秋高連フェスタ参加校)

秋田ふるさと応援団・団員募集中

秋田ふるさと応援団・ニュースレター No.2 [前(め)さ えぐどお!]

発 行 2012年1月19日 秋田ふるさと応援団 会長 三平俊悦

事務局 〒338-0011 さいたま市中央区新中里1-5-19-206 武内方

TEL 090-2173-2591・FAX 048-824-5626・メール chi-bi-1123-fuyo@khc.biglobe.ne.jp

URL <http://akiko-tokyo-doso.main.jp/furusato/>

(Fax 返送先・メール返信先は上記事務局へ)

私も「秋田ふるさと応援団・団員登録」します

なんとかあなたも入ってけれ。一回でも応援参加するとふるさとばっちり。若いエネルギーいっぱい。楽しい人・顔・食……。おもしろえす。

会費はなし。各校自主分担カンパだし。住所などは他の目的には使わねえし。なんとか、入ってけれ。頼むす！待ってるす。

月 日

氏名

住所

TEL・FAX・アドレスなど

出身校・地区

インフォメーション (あらかると)

★「秋田ふるさと応援団」の横断幕、「へばあ! えぐどお!」のぼり、なまはげ軍団のエール雄叫び。そしてえぐどおTシャツにはちまきの応援団員は今年も全国大会へ。東京体育館では沖縄エーサー、広島しゃもじも登場、郷土応援の大事さを今年は秋田が全国をリードしました。さあ! 夏甲子園も。

★「あきたびじょん」「あんべいいな」「ユタカな国へ」「AKITAVISION」「出番だス! あきたびじょん」が2012年のイメージアップ、新キャッチコピーとは。

いかに方言力で、かつ豊かな秋田資源をこの首都圏ネットワーク、人材活かし、がんばりましょう。「秋田ふるさと応援団」もその先頭に。

★2月20日(月)18時、日本プレスセンターで「秋田文化会議シンポジウム」東北学の赤坂憲雄氏らパネラーでテーマは「災害と文化」参加お願いします。

★「ふるさと応援団」への参加、加盟、協力下記欄への記入送付を。また 検索 秋田ふるさと応援団 HP もよろしく。(武内)

